

# 自己評価結果公表シート（年少）

札幌白ゆり幼稚園

## 1. 園の教育目標

- ・人間が人間として生きていくための力（自立）を育てる。
- ・幼児にふさわしい集団生活という環境を与えることによって、『自立・自主』の心を育て、人間としてふさわしい人格形成の基礎を育てる。
- ・『心の力』『体の力』『学ぶ力』を育てる。
- ・『あたりまえ10箇条』を柱とする。

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画を基に設定した学校評価の具体的な目標や計画

評価項目に沿って評価をし、各教師が自園を客観的に見ることによって、改善し更なる向上を目指す目標とする。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
集団生活における基本的な生活習慣を身につける	幼稚園のルールに従って、整理整頓、排泄等を習得できるように声をかけしながら一緒に取り組んだ。
教師の指示に従って行動出来るようにする	テーブル活動を増やし、きちんとした姿勢と落ちついた環境でお話を聞く習慣を身につけた。
園外保育での活動をスムーズに出来るようにする	園外保育で必要な集合、お並び等を日常に取り入れ、どんな場面でも行えるようにした。
年間保育計画に沿った保育を心掛ける（1学期）	幼稚園を楽しみながら、生活習慣や幼稚園のルールを身につけられるような活動を行った。
保護者へ子ども達の成長をアピールする（行事を通して）	様々な行事の中に日常生活で子どもたちが身につけたことを取り入れ成長を見てもらえるように心がけた。
「ルール」に対する意識改革（ゲーム等遊びを通して）	楽しい活動を通して、様々な場面にあるルールの大切さを伝えていった。
クラス全体のレベルアップ	個別指導を多く取り入れ、全体でレベルアップできるように個々に合う課題を与え、時間をかけて向き合った。
年間保育計画に沿った保育を心掛ける（2学期）	大きな行事を通して、皆で取り組む楽しさを、できた後の達成感を感じられるように取り組むながら本番を迎えた。

クラス全員が出来ることを増やす	お友達との関わりを通して、子どもたちの意識を高めながら1つ1つの活動に取り組んだ。
年中に進級する為の基礎作り	大きい組になりたいという気持ちを持たせながら、自分のことをしっかりし、相手のことを思いやる様に声をかけた。
毎日継続することの大切さを体験させる	体操を通して課題をクリアできる楽しさや嬉しさから、目標に向かって取り組む大切さを一緒に経験した。
年間保育計画に沿った保育を心掛ける（3学期）	年中に対する意識を持たせながら、1つでもできることが増え、自信が持てるように心がけた。

## 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	テーブル活動を通して、落ちついてお話を聞いて行動できるようになってきた。初めての幼稚園の集団生活も日々の活動、行事を通して、楽しみながら学んだ。これからもお友達や小さい組のことを思いやり、自信を持って課題に取り組んでいる姿に期待したい。

## 5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
コミュニケーション力	お友達や先生に対し、お話をし、困ったことや嫌なことを泣かずに伝えられるようにしてほしい。
課題に取り組む姿勢	逆立ちや年中生での新しい課題に自分から取り組み、挑戦できるお友達になしてほしい。
聞く力	集団で動けるお友達が増えたので、次は個々で考え、行動できるようにしてほしい。